

# ふるさと

6

vol.254  
2019

つながる未来、切り拓け農業新時代



いいねをいっぱい届けたい

# ふれあい深める支店協同活動

「JAが地域にとってあってよかった」と将来に渡って言って頂けるよう、組合員にとって最も身近な地区単位の協同活動に取り組んでいます。それぞれの支店・営農センターの全職員が自分たちの出来る取り組みを自分たちで考え、実践しています。

## 十文字支店

では、来店していただいたお客様に明るく楽しい気持ちになっていただけるよう、店内や敷地内の美化活動に取り組んでいます。

5月29日には、敷地内のゴミ拾いと草むしりを行いました。



▲佐々木悠紗

▲佐藤真優

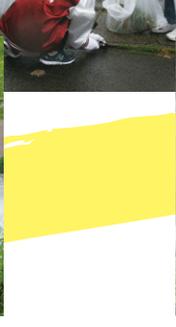
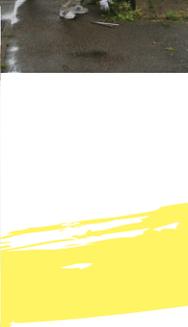
▲齋藤千恵子支店長



草むしりも全力です！

## 本店

同日、本店でも地域の草刈りとゴミ拾いを行いました。



# 目次

- 02 ふれあい深める支店協同活動
- 04 LA・MA紹介
- 06 ニュース&トピックス
- 08 営農ワンポイントアドバイス  
— うどんこ病・べと病を予防しよう —
- 09 地元の高校生が行く！突撃！アグリリポート  
— 増田高等学校 —
- 10 農に生きる  
— 大雄 奥山 豊 —
- 12 健康情報
- 13 レシピ  
— ゴボウとレンコンのキーマカレー —  
— カツオのサラダ仕立て —
- 14 まめなひと
- 15 新採用職員募集
- 16 バラエティコーナー
- 18 インフォメーション
- 20 ふるさとの民話  
JAの概況 編集後記

JA通信  
ふるさと



## 今月の表紙・・・

### 田植え（大雄地区）

管内では主に5月下旬から6月上旬にかけて行われる田植え。秋の豊作を願いながら一株一株植えられています。米農家のみなさんの気持ちが高まる季節です。

（写真：5月19日、関連記事：10P）

今年度みなさまの地域を担当させていただくLA・MAを紹介します

横手支店 ☎32-1331



LA 山中 早織



LA 伊藤 香織



LA 松井 直人



MA 小西 美和子



LA 鎌田 光市



LA 加藤 卓



LA 佐藤 裕行



MA 高橋 希



LA 柴田 雅司



MA 大村田 悠貴

山内支店 ☎53-2121



LA 熊谷 結穂



MA 高橋 加代子

金沢支店 ☎37-2122



LA 小原 育登



LA 播磨 雅子



MA 山田 満

平鹿支店 ☎24-2331



LA 藤井 伸悦



LA 加藤 知美



MA 佐々木 良博



LA 佐藤 京子



LA 土田 修子



LA 眞田 康平



LA 加藤 万里子



LA 佐々木 成美

# 私たちにご相談ください LA・MA紹介

大雄支店 ☎52-2511



LA 小野 真也



MA 高橋 誠



LA 伊藤 夕夏子



LA 高橋 美喜子

雄物川支店 ☎22-3240



LA 佐藤 敬子



LA 古内 弘子



MA 佐藤 里枝



LA 鈴木 順子



LA 加藤 美穂子



LA 佐々木 貴恵子

十文字支店 ☎42-1011



LA 佐野 直哉



MA 西村 勇也



LA 菅原 圭子



LA 土谷 薫



LA 藤島 尚末



LA 黒澤 和哉

大森支店 ☎26-2059



LA 備前 志穂



MA 伊藤 愛



LA 上田 大輔



LA 阿部 真也

## LAってなに？

LA（ライフアドバイザー）は、生命共済、建物更生共済など、皆さまの暮らしを守るJA共済の専門相談員です。

## MAってなに？

MA（マネーアドバイザー）は貯金やローン、共済、年金などのご案内を行う相談員です。

増田支店 ☎45-2030



LA 田中 嘉代子



LA 織田 江美



MA 木村 里花

## 水稲育苗巡回と講習会 順調に生育 豊作に期待

JAは5月7日から10日にかけて、育苗巡回と講習会を管内100地区で行いました。育苗巡回と講習会は、播種日から田植え予定日の中間にあたる5月上旬に毎年行っており、現在の生育状況を確認すると共に、今後の栽培管理についてきめ細やかなアドバイスを送っています。9日に平鹿町中清水地区で行った育苗巡回では6カ所の育苗ハウスを巡回。JAの山脇康文稲作専任指導員は「多少の生育状況の差はあるが、おおむね順調に生育している」と講評しました。巡回後の講習会では、近年6月の低温により分けつ不足が目立つ状況となっていることから、晩成の品種から田植えを行うことや、坪当たりの栽植密度を増やすことなどを呼び掛けました。参加者は「指導員が足しげく巡回に来てくれるので助かっている。今年は順調に生育しているので豊作に期待している」と笑顔で話しました。



▲苗の生育を確かめる山脇稲作専任指導員（右）



▲専任指導員のアドバイスに耳を傾ける参加者



▲生産者の質問に答える榊原氏



▲露地よりも生育が進んでいるハウス栽培と花

## そら豆栽培講習会 生育に遅れも 収穫早まる見通し

そら豆部会は5月10日、現地栽培講習会を開き、管内3カ所の圃場を巡回。種苗会社担当者や部会員など10人が参加しました。定植後の4月上旬は気温が平年より低く推移し降雨日が多かったため、作業の遅れや活着の遅れが生じました。また、4月下旬から5月上旬にかけても気温が低めに推移したため、草丈の生長に遅れが生じています。しかし、今後の予報では気温や日照時間が平年以上に推移する見通しとなっているため、収穫時期が早まることも視野にいれた作業を行うことを呼び掛けました。みかど協和株式会社国内営業本部東日本支店の榊原繁樹氏を講師に招き、生育状況や今後の管理のポイントを解説。榊原氏は「例年より草丈が伸びず、花が咲きだしている。追肥を行い花粉の生育促進と光合成葉の確保を行ってほしい」と指導しました。

## スイカ栽培講習会 好天により生育順調 適度なかん水で乾燥対策を

西瓜部会は5月16日と17日の両日、栽培講習会を管内4カ所の圃場で開き、県担当者や部会員など延べ50人が参加しました。4月中旬の定植後、好天ながらも強風の日が多く活着に日数を要しましたが、生育は順調。好天が続くマルチ内が乾燥傾向となっている圃場が多く見受けられるため、適度なかん水呼びかけています。4カ所で行われた講習会のうち、17日に雄物川地区で行われた講習会には20人が参加。県平鹿地域振興局農林部農業振興普及課の三澤土志郎主査を講師に招き、生育状況や今後の管理のポイントを確認。トンネル移動式栽培におけるトンネルの移動管理や親ヅルの摘心、子ヅルの管理などについて説明しました。三澤主査は「好天が続く日中の気温は確保できているが、夜間の気温が10℃を下回ると生育が停滞する。天気予報を注視しつつ管理を行ってほしい」と呼び掛けました。



▲積極的に意見交換を行う生産者ら



▲順調に生育するスイカ苗と花



▲田植定規を転がし、型付けを行う5年生児童



▲泥だらけになりながらも笑顔で田植えを行った

## 十文字第二小児童が田植え体験 昔ながらの手植えに挑戦 土の感触に歓声

市立十文字第二小学校（小野讓校長）は5月24日、同校に隣接する圃場で田植え体験を行いました。地域住民やPTA役員などの協力を得ながら4年生から6年生までの児童47人が、約8畝の田んぼに「たつこもち」の苗を手植えました。

田植定規を転がして田んぼに目印を付け、手で植える昔ながらの方法で田植えが行われました。児童は土の感触に歓声を上げながら、1時間程で田植えを終えました。児童らは「まっすぐ植えるのが難しかった」、「泥かけをして遊ぶのが楽しかった」と笑顔で感想を話しました。

植えられた「たつこもち」は9月に児童の手で刈取られ、乾燥と脱穀を行います。さらに10月に開かれる「孫の教育を語る会」では、祖父母と一緒に餅つきを行い、会の参加者みんなで食べる予定となっています。



## うどんこ病・べと病を 予防しよう！

【指導員】園芸課 高橋 達也



▲葉の表面に白い粉がついたような症状を見せる

まもなく夏秋野菜の収穫が始まってくると思います。家庭菜園でも様々な病気に感染するところがあると思います。病気がそのままにしておくと、収穫できなくなることも。病気の特徴をつかんで対策し、おいしい野菜を収穫しましょう。

### 【うどんこ病】

#### ○特徴

主に葉の表面に発生する病気で、うどん粉をまぶしたような白いカビが発生します。下位の成葉から発生し、徐々に上位葉に広がっていきます。病勢が進むと植物全体が汚白色のカビで覆われ、生育が妨げられるだけではなく、葉が

黄化して枯れあがることもあります。

発生しやすい環境としては、比較的高温で、やや乾燥した条件で多く発生します。直接雨の当たらない施設栽培で被害が多く、露地栽培では、夏季の高温乾燥時に多発する傾向があります。また、多肥（特に窒素成分）が発生を助長します。

#### ○予防対策

多肥（特に窒素）を避けましょう。  
剪定（枝や葉の整理）を行い風通しをよくしましょう。  
乾燥すると発生しやすいためかん水をしっかりと行いましょう。通路等にもかん水を行い、適湿に努めましょう。  
・防除薬剤例…パンチョTF 顆粒水和剤など

### 【べと病】

#### ○特徴

主に葉に発生する病気で、発生初期は淡黄色をした境界のはっきりしない小さな斑点を生じます。病勢が進むと斑点は淡褐色に変わり、葉脈に囲まれた角形の病斑となりまします。ひどい時には下葉が全て枯れてしまい、先端の新葉だけが残ります。こうなってしまうと収量もひどく低下します。

発生しやすい環境としては、20～24℃とやや低温で、多湿



▲葉脈に区切られた病斑が発生する

の条件で多く発生します。露地での栽培では6～7月頃の発生が目立ちます。肥料が切れたり、生育初期に果実をつけすぎたりと草勢が衰えた場合にも多く発生します。

#### ○予防対策

剪定（枝や葉の整理）を行い風通しをよくしましょう。  
排水を良くして過湿をさけましょう。

泥の跳ね返りなどから病気が蔓延することもあるため、マルチや敷きわらをしましょう。

肥料を十分に施し、肥料切れを起こさないようにしましょう。

・防除薬剤例…アミスター20 Fなど



薬剤についてはラベルをよく読み、登録の有無などをしっかりと確認した上で使用願います。

# 地元の高校生が行く！ 突撃！ アグリレポート

144時間目「キク栽培農家さんを取  
材して、視野を広げよう！」



栽培管理だけでなく、たく  
さんのことを教えて頂きま  
した！



取材日（5月28日）はキク  
の植え付け作業の真っ最  
中でした



植え付けに挑戦！移植機を使う  
とスムーズに植え付けができた！



摘心（ピンチ）を行い、一本の  
苗から3本の側枝を出して育て  
るそうです



収穫期を迎えているスター  
チスも見学しました



切り花の可能性を感じることが  
できました！



増田高等学校3年

高橋流生さん 藤原音羽さん 菅耀介さん 阿部汰雅さん

私たち増田高校農業科学科草花班は、十文字地区の農家渡部賢義さんの圃場を訪問し、キク栽培について取材させて頂きました。渡部さんは切り花用のキクを露地60坪、施設900坪で栽培しており、キク以外の品種も含めて7種類ほどを扱っているそうです。

今回の取材では、キクの露地栽培とハウス栽培を中心に見学させて頂きました。現在、露地栽培では彼岸需要に向けて苗の植え付けを行っており、ハンド移植機を用いた苗の移植作業を体験させて頂きました。昔は一本一本手で植えていたそうですが、移植する数も多く大変な作業であるため、器具を用いて省力化することが重要だと教えて頂きました。ハウスでの施設栽培では、暖房を使用し温度の調整を行ったり、LED電球を使用し夜間に灯りを点灯して日長を調節したりすることで、花芽分化を抑制しながら生長させていることを教えて頂きました。

また、出荷処理ではフラワーバインダーという機械を用いて、出荷規格に見合った形状にするところを見学させて頂きました。自動で茎の長さを揃えて裁断し結束までできるため、便利だと感じましたが、出荷ピーク時には1日6000本を出荷するため、機械を用いてもとても大変な作業であることを説明して頂きました。

今回の取材を通して、渡部さんには栽培管理のこと以外にも同じ花でもたくさんの品種があることや、周年栽培を行うために他の種類の花を組合せながら栽培すること、花が市場に着いたときにベストな状態になるように逆算して収穫することなど、たくさんのことを教えて頂きました。農業科学科で学ぶ私たちは、今回の経験を今後の学習や体験に生かしていきたいと思えます。

渡部さん本当にありがとうございました。

# 農に生きる

奥山 豊さん ■ 大雄



## 今

年2月15日に米卸の株式会社ヤマタネが主催し開催された「第7回萌えみのり栽培コンテスト」。奥山豊さんはこのコンテストにおいて、整粒・食味・収量の総合評価で最も優れた成績を収めた生産者に贈られる「最優秀賞」を獲得しました。萌えみのりの作付を始めてから2年目の快挙に、「受賞を知ったときは、とにかくびっくりした」と振り返ります。

## 萌えみのりの魅力

萌えみのりの魅力は何と言ってもその多収性にあると語る豊さん。「10<sup>ア</sup>あたりの収穫量で言えば、萌えみのりはあきたこまちと比較して2割ほど多く収穫できている。1俵の値段にこだわるのではなく、10<sup>ア</sup>でいくらか稼げるかを考えた時、萌えみのりには可能性を感じる」と強い期待を寄せています。

## とにかく予防

多収性があり、倒伏にも強い萌えみのりですが、感染力が高く、収量や品質を大きく落とす原因にもなる

いもち病への耐性が低いという弱点があります。「いもち病への対策はとにかく予防」と語る豊さん。「発生していない病気に対して防除を行うことは費用の無駄と考える人もいるかもしれないが、発生してからでは手遅れになることもある」と妥協しない防除を心がけています。

## 地域の受け皿として

妻と息子夫婦の4人であきたこまち7<sup>籾</sup>と萌えみのり4<sup>籾</sup>を栽培する豊さん。高齢化や担い手不足により、農業人口は減少の一途を辿っていると言われています。豊さんの周囲でも同様の理由により離農し、豊さんに委託する人が年々増えてきています。「預けて良かったと思ってもらえるようにしっかりと応えたい」と語る豊さん。10<sup>ア</sup>の田んぼ10枚を預かった際には、自費で3枚に圃場整備しました。圃場整備は簡単に行えるものではありませんが、「長い間水田として利用されてこなかった圃場でも、ちゃんと手を掛けて復田する。預けた人から『見違えるようだ』と言われたこともある」と笑み



1. フォークリフトを颯爽と乗りこなす  
(撮影日5月19日)

2. 田植え前の苗準備

3. オペレーターは豊さん

4. 5. 家族4人で協力して作業にあたる



を浮かべます。  
豊さんが預かった圃場を整備する理由は、作業の効率化だけではありません。「預けた人も、ここは自分の田んぼなんだ。みんな守っていくんだ」という意識を持っています。「草刈りでも機械のオペレーターでもいい。協力してやっていくことが今後は求められている」と将来を見据えています。



6. 間に1日代かきを挟み、計6日間で田植えを終える

### 好きだからこそ

「米作りが好き」だと語る豊さん。「農業は体力が伴う仕事だから」と、57歳から横手市交流センター<sup>2</sup>Yふらぎで体力トレーニングを続けています。さらに、「60歳すぎから牽引免許を取ったし、最近フォークリフトの免許も取った」と笑顔を輝かせ、大好きな農業に向き合える喜びを噛み締めています。

### 今、ここにいる意味

「汝何ぞ其処に在りや——。豊さんはいつも自分に問いかけます。自分がここにいる意味を考え、今やるべきことを為す。「どれだけやれるかわからないが、まずは家族型経営の限界に挑む。そして家族型経営同士が結びつき、拡大していくような、新しい経営スタイルを目指したい」と目標を語ります。「今までもこれからも稲作一本でいく。横手市は複合産地として有名になったが、私のような専業農家も米の生産地として必要ではないだろうか——」。

米作りに全力。消費者に真剣に。地域に真摯に。豊さんは未来へ向かい、苗を植え続けています。



奥山 豊さん (68)

■栽培品目 水稲：11ha (あきたこまち7ha、萌えみのり4ha)

# 健康情報

## 歯が果たす大きな役割

ひらか歯科医師会 梨木歯科医院  
須田 泰夫



今回は、噛み合わせについて考えてみたいと思います。

歯が悪いと良く噛めず、そのために胃腸に負担がかかり、胃腸の調子が悪くなったというような経験をした方はいらっしゃいませんか。歯は、物を噛む道具として他の臓器と同様に大事な役割を持っています。ですがそれだけではない大きな役割を持っていることをご存知でしょうか。

人間は、進化の過程で二足歩行になりました。そのため、人間は重力に対して頭を支える力が必要になりました。噛み合わせがズレると、頭部の筋肉のバランスが崩れるため頭部が傾き、身体全体の重心が変わってしまいます。身体の重心が変わると、身体全体がバランスを取ろうとしますので、全身の筋肉や神経にまで影響がでます。ですから歯が上下しっかり噛み合うことは、二本足で歩くための姿勢を保つためにも大きな役割を担っているのです。

姿勢が悪くなる原因は様々ありますが、噛み合わせの不調和にもその原因があることを知っている方は多くありません。

歯が一本無くなっただけでは、物を食べるのに支障はないかもしれませんが、歯が無くなったところを放置しておくと、やがて周囲の歯が傾き、何年か後には必ず身体に大きな障害となって現れてきます。「噛めればいだろう」という考え方から、身体全体に与える影響をしっかりと認識し、健康的な日常生活を送るためにも、日頃から歯を大切にしていきたいと思います。



「ゴボウとレンコンの  
キーマカレー」

● 作り方

- (1)レンコン、ゴボウは1cm程度のさいころ切りにして酢水（材料外）にさらす。ニンニクはみじん切り。
- (2)深めのフライパンにサラダ油をひき、Aを炒める。
- (3)(2)に混ぜ合わせたBを入れ水気がなくなるまで煮込む。
- (4)器にご飯と(3)を盛り付け、目玉焼きをのせて出来上がり。飾りに葉ニンジン（材料外）を添える。

● 材料（3人分）

A	
レンコン	1節
ゴボウ	1/2本
合いびき肉	200g
ニンニク	1片
ご飯	3膳
目玉焼き	3つ
サラダ油	適宜

B	
かつおだし	2カップ
カレー粉	大さじ1と1/2
おろしショウガ	小さじ2
さんしょう	小さじ1
塩	小さじ1と1/2
トマトピューレ	大さじ3
砂糖	大さじ1/2
みりん	大さじ1/2

「カツオの  
サラダ仕立て」

● 材料（3人分）

カツオ	1冊
ルッコラ	1束
ダイコンつま	適宜
キュウリ	1本
長ネギ	1/2本

掛けだれ

ダイコンおろし	大さじ2
ポン酢	大さじ4
おろしショウガ	小さじ1
おろしニンニク	少々
オリーブ油	小さじ2

漬けしょうゆ

しょうゆ：みりん	1：1
----------	-----



● 作り方

- (1)カツオはそぎ切りにして、漬けしょうゆに5分ほど漬ける。
- (2)ネギは白髪ネギにして、ルッコラ、ダイコンつまと混ぜ合わせ、器の中央に盛り付け、(1)のカツオの周りに並べる。
- (3)掛けだれを回し掛け、薄切りにしたキュウリを散らして出来上がり。

ポイント

飾りにアマランサス（材料外）を散らし、ネギとルッコラ、ダイコンつまの混ぜ合わせを少し取っておき、中央に盛り付けると彩りも良くなる。

永井智一（ながい・ともかず）  
茨城県笠間市にある  
「キッチン晴人（ハレジン）」  
オーナーシェフ



# あめな ひと

元気なシニアをご紹介します。

【大雄】佐々木 勝子さん（74）



続けるコツは楽しむこと——。

キュウリの入った段ボールを軽トラックに積み込み、元気に出荷する佐々木勝子さん。勝子さんは夫の彦右エ門さんと共にキュウリを作り続けて45年以上になります。キュウリ作りを始めた当初は何もわからず手探りの状態だったため、畑に直接種をまいて育てました。「土に穴を開けて、そこに3粒ずつ植えて。接ぎ木苗を作るようになったのは次の年からね。こ



▲芽を出したきゅうり

んな経験をして未だにキュウリ作りをしている人は数える程しかないかも」と笑みを浮かべながら当時を振り返ります。

現在10㍗強の畑でキュウリ栽培を行っており、育苗用ハウスの中で芽出しを行い、接ぎ木を行った後に定植します。6月上旬に定植された苗はその後すくすくと生長し、7月上旬には収穫を迎えます。

収穫最盛期には朝4時から2時間びっちり収穫。収穫後は出荷をして、それからは選別作業を行います。一度の収穫量は200kgを超えるため、「選別作業は日付をまたぐことが多い」と話します。「収穫作業も立ってするから、選別は立たないで出来るように」と、小屋に畳を3枚敷き、その上で作業します。「ちょっと疲れた時に足を伸ばしたり、横になったりもできるから便利よ」とその効果は折り紙つきです。



▲手際よくニラを収穫する

けでなく、ニラやアスパラなど旬の野菜も栽培し、大雄営農センターへ出荷しています。「食べるのも好きだから、自分の家で食べる量よりも多めに作って、それを出荷するの」と笑顔で話します。

「キュウリ栽培も他の野菜作りも、楽しいから続けられるの。常に好奇心を持って、こうしてみたらどうかなんて考えながら作業すれば続けられるのよ」と笑う勝子さん。とれたてキュウリのように瑞々しく、これからも楽しみながら農業に邁進していきま

## JA秋田ふるさと職員募集のお知らせ

JA秋田ふるさとでは、令和2年4月採用予定の職員募集を下記のとおり実施します。

1. 募集人員	25名程度
2. 募集職種	基幹職（金融・共済・営農・経済・農機・福祉等）
3. 応募資格	<p>①大学卒業の者 令和2年3月卒業見込み及び既卒者は令和2年4月1日現在で満25歳以下の者 （大学院既卒者は、令和2年4月1日現在で満27歳以下の者）</p> <p>②短大、専修学校卒業の者 令和2年3月卒業見込み及び既卒者は令和2年4月1日現在で満23歳以下の者</p> <p>③中途採用の者 高卒以上の学歴を有する者</p> <p>④高校卒業の者 令和2年3月卒業予定及び既卒者は令和2年4月1日現在で満21歳以下の者</p>
4. 応募期間	<p>①大学・短大・専修学校卒業、中途採用 令和元年6月28日(金)～令和元年7月12日(金)</p> <p>②高校卒業 令和元年9月5日(木)～令和元年9月10日(火)</p>
5. 応募書類	<p>JA所定様式</p> <p>①受験申込書 1枚</p> <p>②履歴書（高校生は全国統一様式）1通</p> <p>※所定様式は、当JA総務企画部人事課または各支店で交付します。</p> <p>HPからのダウンロードはこちらから <a href="http://www.akita-furusato.or.jp">http://www.akita-furusato.or.jp</a></p> <p>JA所定様式以外</p> <p>①卒業証明書または卒業見込み証明書 1通</p> <p>②学業成績証明書（中途採用は不要） 1通</p> <p>③調査書（高校在生のみ）</p>
6. 選考方法	<p>第1次試験</p> <p>①書類審査 ②筆記試験（一般教養、適性検査）③面接（第1次面接）</p> <p>第2次試験</p> <p>面接（最終面接）</p>
7. 選考試験日	<p>[大卒・短大・専修・中途] 第1次試験 令和元年8月5日(月)午前9時より</p> <p>[高校] 第1次試験 令和元年9月17日(火)午前9時より</p> <p>第2次試験日程は第1次試験の合格者に通知し実施します。</p> <p>試験会場 JA秋田ふるさと本店（よこてシャイニーパレス）</p>
8. お問い合わせ先	<p>秋田県横手市駅前町6番22号</p> <p>JA秋田ふるさと 総務企画部 人事課</p> <p>TEL：0182-35-2638 FAX：0182-35-2701 e-mail：wg-jinji@akita-furusato.or.jp</p>

ご提出いただいた書類に含まれる氏名、住所等の個人情報採用募集の目的の範囲に限り使用します。



## 今月のテーマ：『田』

## わたしの川柳！

● 今月の最優秀作品

万緑の

風泳ぎたる

恵の田

P.N 三歩道さん(横手)

● 優秀作品

初夏の風

茶色の田をも

青くする

佐々木 幸一郎さん(大森)

畦道あぜで

田植えまだかと

待つ蛙かき

小田嶋 良一郎さん(金沢)

田のカエル

大口開けて

雨急かし

P.N 佐々木草花さん(大森)

明日植える

代田に雪の

鳥海山

P.N ひまつぶしさん(雄物川)

楽しい川柳作品をお待ちしております。最優秀作品には、素敵な記念品を進呈！  
【7月号のテーマ】「田」【応募方法】ハガキに川柳作品(パズルにご応募の方はその答えも)のほか、次頁下段の応募方法①～⑦をご記入の上、ご応募ください【応募先および締切】クロスワードパズルと同様となります。  
<ご応募いただく皆さまへ> 掲載された作品を横手かまくらFMにおいて毎月第4金曜日午後0時15分ころ(変更あり)ご紹介させていただきます。作品と投稿者名(地区は除く)をご紹介しますので、ペンネームでのご紹介をご希望の方は、必ず記載してください

応募作品数…17作品  
■さらさらと風になびく苗を見ていると、まるで緑の波の中を風が泳いでいるように感じられますね。

## おたより

●道の駅やJRの駅などに広報誌を置いてはいかがでしょうか。  
／金沢 M・Kさん(55)

非常に素敵なお意見ありがとうございます！より多くの人に読んでいただけるきっかけにもなりますので、検討させていただきます。

●毎月共済の掛け金や税金の支払のために窓口に行きます。窓口担当の方とお話するのが楽しみです。  
／雄物川 E・Sさん(80)

例えば、年金日にいつも窓口に来られていた人が急に来なくなったりすると、窓口担当も不安になるものです。ぜひこれからも窓口で元気な顔を見せて来てほしいと思います。

●表紙のさくら、自然そのまま

の色のほうがよかったなあ。(あえてモノクロ?)  
／山内 F・Tさん(64)

当日の天気が曇り空だったこともあり、白色が強くなってしまいました。ただただ私の力不足と恥じております。

●鯉のぼりは廃棄しましたが、武者人形は処分に困り毎年5月に飾っています。成人者だからカップ酒付きです。  
／十文字 P.N家守さん(74)

私の家には兜飾りがありますが、息子はまだ兜飾りよりも新聞紙で作った兜の方が嬉しいようです。子どもが成長し、家を出ていくことになっても飾り続けたいと思います。

●今年は子どもたちも田んぼに連れて行き、家族全員で田植えの手伝いをしました。お米が大好きな子どもたちは「大きくな～

れ！」と声を掛けてくれました。  
／大雄 P.N W.Sさん(44)

声を掛けられた苗もきっと、想いに応えるように秋にはたわわに実ってくれることでしょうか。

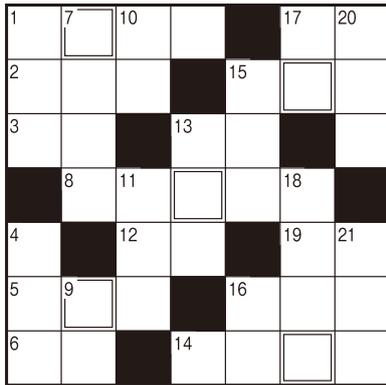
●「男の料理教室」料理の全くダメな夫にぜひ参加してもらいたいのですが…本人は行く気がなさそうです。  
／増田 P.Nリョナさん(67)

料理の経験がほとんど無かったりすると、料理教室はハードルが少し高いのかもしれませんが。奥様が旦那様に基本を叩き込んでから参加するというのはいかがでしょうか？

管内の風景写真や自慢の逸品、珍野菜など、みなさんの「作品」を募集しています。ご応募は当JAホームページにある専用フォームからお寄せ下さい。(携帯からは、以下アドレスへ) 掲載者には、素敵なプレゼントを差し上げます。メール【wg-koho@akita-furusato.or.jp】

# クロスワードパズル

鳴き声は「レインコール」とも



【解き方】全部の問題を解き二重枠の文字を並べ替えると一つの言葉ができます。それが答えです。

## タテのカギ

- 1 人に相談すると解消すること
- 4 障子やふすまをはめます
- 7 ガロのヒット曲『——街の喫茶店』
- 9 改札やホームがあります
- 10 漢字では「茱萸」や「胡頹子」と書きます。サクランボに似た実がなります
- 11 舞台の上で演じられるもの
- 13 子守熊ともいわれるオーストラリアの動物
- 15 太陽の光がよく当たる場所
- 16 ——遣い ——口 ——足
- 17 夏至は一年で最も ——が短い日
- 18 日本三景の中で一番北にあるのは
- 20 平熱よりも少し高め
- 21 人家の軒先に巣を作ることもあります

## ヨコのカギ

- 1 雨の多い時期に活躍する履き物
- 2 ネギやごま、七味唐辛子など
- 3 ショッピングモールにはたくさん並んでいます
- 5 新進——の芸術家
- 6 吸ったり吐いたりします
- 8 融通が利かない人
- 12 父の日に、黄色い——の花を贈る習慣もあります
- 13 物を非常に細かく砕いた状態
- 14 未熟なうちに収穫した大豆
- 15 ランチの後にうとうと
- 16 歯磨きをして予防します
- 17 もしものときのために準備しておく物。スベアともいいます
- 19 トイレットペーパーの芯やちくわのような形のこと

二重傘 サークス  
3名様にプレゼント！



梅雨の季節も  
お出かけしたく  
なっちゃうかも？

(J A 秋田ふるさと総務課広報担当 行)

①クロスワードパズルの答え

--	--	--	--	--

②住所 〒

③氏名 ふりがな \_\_\_\_\_ (P.N. \_\_\_\_\_)

④年齢 \_\_\_\_\_ 歳 ⑤電話番号 \_\_\_\_\_

⑥該当する組合員区分 ※○をつけてください  
正組合員・正組合員家族・准組合員・員外

⑦今月の好きな記事とその理由  
または当誌やJ Aへのご意見・ご感想

【応募方法】 川柳もこちら！

ハガキに左記①～⑦までの項目をご記入の上、下記までご応募ください。左の点線を切り取って管内最寄りの支店まで持参いただくかハガキに貼り付けてもご応募できます。なお、お寄せいただいたご意見は「おたより」のコーナーにて回答させていただきます。

【応募先】

〒013-0036 横手市駅前町6-22

J A 秋田ふるさと総務課広報担当 またはJ A 秋田ふるさとホームページ <http://www.akita-furusato.or.jp/> からでもOK。「みなさんの声と作品をお寄せください」バナーをクリック！

【締切】

6月25日(火)当日消印有効



■5月号の答え/シヤクナゲ

■5月号の当選者/

P.N くまさん

P.N 姫子さん

藤井淑江さん

■応募総数/57通

■正解者数/56通

## ふるさと安心畑

## 会員募集

JA秋田ふるさと直売の会「ふるさと安心畑」は、イオンスーパーセンター横手南店と平鹿総合病院で直売を行っております。

ふるさと安心畑では、通年一緒に頑張ってくれる会員さんを募集しています。

皆さんが丹精込めて栽培した農産物を出荷してみませんか？直売活動や地域の皆さんとの交流を通じて管内農業を一緒に盛り上げましょう。



### 【お申し込み方法】

各営農センターまたは営農経済部営農企画課に氏名と連絡先をお伝え願います。後日、説明会を開催し、趣旨に賛同していただいてから、会員登録となります。

### 【ご相談・お問い合わせ】

営農企画課（ふるさと安心畑事務局）  
TEL 0182-23-6552

## JA青年部主催！恋活のお知らせ



アツアツのBBQを囲みながら  
出会いを楽しもう!!

2019.6.29 Sat.

開催日時 2019年6月29日(土)12:30~16:00(受付12:00~)  
会場 JA秋田ふるさと平鹿支店  
参加資格 20歳~45歳までの未婚男性・未婚女性  
募集人数 男性20名 / 女性20名  
参加費 男性 4,000円 / 女性 2,000円  
締切日 2019年6月24日(月) 定員制のため、募集に達しない場合があります。

お申し込み方法  
営農企画課 事務局  
JA秋田ふるさと営農経済部営農企画課(平鹿)  
TEL.0182-23-6552 平日 8:30~17:00  
FAX.0182-23-6501  
WEB: http://www.akita-furusato.or.jp  
JA秋田ふるさとホームページからもご申し込みいただけます。  
Facebookで情報発信中!

主催：JA秋田ふるさと青年部 この事業は横手市営農交流事業の助成事業です。お申し込みの個人情報は他の目的で使用することはありません。

出会いもBBQも真剣に楽しんでみませんか？  
皆さんのご参加お待ちしております！

【お申し込み・お問い合わせ】  
営農企画課（青年部事務局）  
TEL 0182-23-6552

## ケアマネジャーが、ご本人・ご家族様のお話をじっくりお聞きします！

福祉部からのお知らせ

電話で気軽に相談

## JAの介護相談窓口

設置いたしました！



まずはお電話を！

一人一人の人生が違うように、介護も一人一人違います。  
住み慣れた地域で心豊かに暮らせる一番の道と一緒に探します。

ケアセンター 電話 56-0297

〈相談受付時間〉 午前8時30分～午後5時00分  
月曜日～金曜日 (祝日・年末年始を除く)



## 理事会だより

### 【第2回定例理事会】

令和元年5月28日

報告事項（抜粋）

■農畜産物の生育及び販売状況について

■令和2年度の職員採用について

■令和元年6月行事予定について

11日：臨時理事会（本店）

27日：第21回通常総代会

（秋田ふるさと村）

第3回定例理事会

（本店）

議案（抜粋）

■令和元年度固定資産取得について

■定款の一部変更について

■組織規程の一部改正について

### 広報誌5月号お詫びと訂正

当誌5月号10ページ、ニュース&トピックス内記事「きのこ総合部会総会」において、名前の表記に誤りがありました。訂正し、お詫び申し上げます。

正) 佐藤宏和部会長

誤) 佐藤和宏部会長

葬儀に関する不安や悩みはございませんか？

お葬式・法要の

## 無料事前相談 実施中

(株)ふるさと葬祭アグレム  
TEL/0182-52-3930

ご家庭の精神的・経済的なご負担を軽減したり、少しでも安心して頂くために、どんな些細なことでもお気軽にご相談ください。

訪問相談も承っております。  
手順はとても簡単です。

①まずは52-3930までお電話ください。

②「訪問相談希望です」とお伝えください。  
※訪問日時を決めます。

③お約束の日時にスタッフが伺います。



HP / <https://ja-sousai-aguremu.com/>

## 第32回秋田県JA農業機械大展示会開催！！

### 6月19日(水)、20日(木)、21日(金)

の3日間、秋田県立スケート場を会場に、「第32回秋田県JA農業機械大展示会」が開催されます！農業機械メーカー各社の2019年最新農機の展示が行われるほか、ドラマ「下町ロケット」に出演した農機も展示！ゲストとして民謡歌手の小野花子さんや、プロバスケットボールチーム秋田ノーザンハピネッツの選手が登場します。お楽しみ抽選会も実施されるなど盛りだくさんのイベントとなっています。皆さまのご来場お待ちしております！

【お問い合わせ】農業機械課 TEL 0182-24-3181

こぶな  
小鮒の夢

●再話／中川文字 ●画／佐々木愉美子

昔むがし、ある川の中さ『セイシヨウコレタカ』っていう小鮒っこ、棲んでだけ。口さ入る物だば水草であれ虫であれ何えだってガツガツど食うし、仲間の食物まで奪取して食ってしまう呆れだ大喰らいだったんだ。

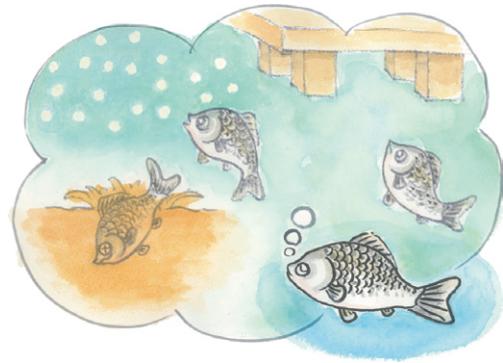
フナの長老、そんなセイシヨウどご「食い過ぎは体さ毒だ。腹八分が身の為だ」って諭してだども、セイシヨウは聞ぐ耳、持だねやがったんだ。

ある日、四本柱が立ってささらさど雪っこ舞ってきたば、濁った川さドブんと落ちる夢、見だけ。セイシヨウは「気味の悪い夢見でしまったな」って思っ、河鹿の法印がえて占ってもらうごどにしたけど。

法印、「あんまり良え夢ではねやさそうだな。良えが、くれぐれも食物さは気い付けよ。命さ関わるがらな」って言うけど。セイシヨウは「わざわざ占ってもらうごどもねやがったな」って、代金も払わねやで帰ってしまったんだ。

帰り道、今まで見だごどのねやえた大ききミミズ、ゆらゆらしてだけ。待で、待で。法印様、食物さ気い付けられて言っただけな」って思い止まって、ミミズどご横目で見ながら通り過ぎだけ。

したども、あんまり名残惜しがったなで、引き返して「このミミズどご食ってがら気い付けるごどにするべ」って、ガブっと食い付いだんだ。したば、



口の中さジグって何えがが刺さって、アツと言う間に釣り上げられてしまったけど。釣り人「良え雑魚、釣り上げだなや」って大喜びして、家さ戻ったんだ。菜板（組板）さ上げでゴリゴリど魚鱗落どしたば、真っ白い雪みでやえ舞ったけど。それがら包丁でダキダキど刻んで味噌汁の中さドブンドブんと入で、グツグツど煮で食ってしまったんだ。

セイシヨウが夢で見だ四本の柱は四つ足の菜板、さらさらど降る雪は剥がされた自分の魚鱗、濁った水は味噌汁のごどだったっていうごどだ。とっぴんばらりのぼう



▲QRコードを読み取ると音声で「ふるさと民話」をお楽しみいただけます。

JAの概況	Situation	編集後記
組合員数…………… 17,577人 (正組合員)…………… 12,628人 (准組合員)…………… 4,949人 貯金…………… 1,076億3,532万円 貸付金…………… 327億4,127万円 購買品供給高…………… 8億2,876万円 販売品販売高…………… 2億1,706万円 共済保有高(保障)…3,916億2,211万円 (2019年4月末現在)		ビジネスインサイダージャーナルというニュースサイトに、「もうすぐ人間の仕事を奪う？ ロボットが1日2万5000個のラズベリーを収穫」という記事が掲載されていました。詳細は割愛しますが、3点驚くポイントがありました。1つ目は1日2万5000個収穫できるという点。人間の収穫量が8時間です。1万5000個程度ということなので、非常に効率的に収穫できていることがわかります。2つ目はカメラとセンサーを搭載しており、スーパースーパーに陳列できるレベルの熟れ具合を判別できるという点。3つ目が、ラズベリーという非常に繊細な果実を、傷付けずに収穫できてしまうという点。これが私は一番衝撃的でした。実際の現場に導入されるのはまだ先なのですが、収穫作業にかなりの労力を割く必要がある農家の皆さんの光明になるかもしれない。そんな期待を抱かせるニュースでした。 (み)



JA通信 ふるさと

発行／秋田ふるさと農業協同組合  
企画・編集／総務課 〒013-0036秋田県横手市駅前町6番22号  
印刷／(株)全農ビジネスサポート秋田支店

TEL／0182-35-2630  
FAX／0182-35-2701  
E-mail／fu.staff@akita-furusato.or.jp

秋田ふるさと

検索

検索サイトでJAのホームページに簡単アクセス！